

# 風景を飛翔する家

—美しい自然と季節の移ろいを求めて—

「景色との対話を愉しみたい」

この家でしか得られない豊かな眺望に身を委ねる時

風景は家族の一員となる。

一度として同じ表情を見せない移り変わる景色との対話は

新たな感動とともに、至福の時をもたらす。

設計/アーネストアーキテクト株式会社

良質な温泉と美しい海に恵まれ、古くから保養地として知られる静岡・熱海市。  
立地は熱海市街と海を一望できる山の頂上。オーナーは、ここからの眺めを一目で気に入り数年越しで土地を購入されました。  
四季折々に変化する景色を眺め、風や光を感じる住空間。ロケーションを最大限に活かした住まいを実現しました。

最上階リビングからは幅 10m×高さ 4m のガラス張りの開口越しに風景が広がり、海側に視線を移すと初島が望めます。  
熱海をぐるりと俯瞰する眺望は、まるで空を飛んでいるような浮遊感にあふれています。

四方を展望する家は  
空と海と森が織り成す、  
季節の移ろいを飛翔する舟

手つかずの自然が残る山を背にして立地する。建物右側には独立した形で車庫を配し、1階は来客用のゲストルームが2部屋、2階はご夫婦の寝室和室などのプライベートスペース、3階はリビング、ダイニングキッチンバスルームという空間構成。どの部屋からも窓の向こうには豊かな風景が見える。



上/リビングのある3階が360°張り出され、展望台をイメージしたデザイン。白い外観が熱海市街から見上げた際に山の中で存在感を放つ。1、2階は杉板型枠の打放しの仕上げとし、緑の風景に馴染んでいる。  
中/初島と熱海市街を一望できる眺望は、訪れた人々に驚きと感動を与える。  
下/リビングから山側を見る。目線の近くには美しい緑の木々、遠くには大海原が広がる。



上/空と海だけに意識が向かう大きな開口のバスルーム。循環式の温泉も愉しめる。黒い浴槽とアクセントウォールが、外の緑をより一層鮮やかに際立たせる。下/リビングに設けたバーコーナー。照明によるガラスの演出が美しい。昼とは異なり市街の夜景がロマンチックな眺めとなる。



**Earnest architects**  
設計：アーネストアーキテクト株式会社

お問い合わせ・資料請求  
〒108-0014 東京都港区芝 5-5-1  
TEL:03-3769-3333  
<http://earnest-arch.jp>

3階リビングを山側に進むと広がるダイニングキッチン。リビング、ダイニング、キッチンと空間が繋がり、270°風景がパノラマに続く大開口となった。緑に包まれたダイニングでの食事はリゾートレストランにいるような至福のひと時を愉しめる。



**風景を飛翔する家**

■DATA

敷地面積 / 2,235.13㎡  
延床面積 / 469.47㎡  
1階 / 139.45㎡  
2階 / 100.00㎡  
3階 / 211.69㎡  
RF / 18.33㎡  
用途地域 / 無指定  
構造 / 鉄筋コンクリート造



■設計スタッフ

設計：佐野照久  
設計サブ：平山徹高  
インテリアコーディネーター：山本祐子  
設計監理：大川博勉  
構造設計：湯浅義明 協力 / 田中建築事務所  
電気設備設計 協力 / 有限会社ゆうでん  
衛生・空調設備設計 協力 / 有限会社設備プラン  
CG/パース：具志堅安枝  
模型：大宮薫

施工 大同工業株式会社

家族構成はご夫婦と愛犬の3人暮らし。風景が家族の一員となったこの家で日々の生活を愉しまれている。



右/エントランス。片側一面を鏡張りとし、空間に広がりを与えた。中には大規模なシューズクロークを設け機能性を充実させた。エレベーターを囲む建物中心部の壁は、外壁で用いた杉板型枠の打放しの仕上げと統一させた。中/2階和室。地窓から切り取られた風景が、パノラマの絵のように眺められる。織り上げ天井の演出がシンプルな和室に変化をつける。左/2階主寝室。開口部から山側の緑を取り入れ、誰からの視線も気にならないプライベートスペースは、静寂の中に鳥の声が心地よく響く。